

よんでネット*

2026

春号

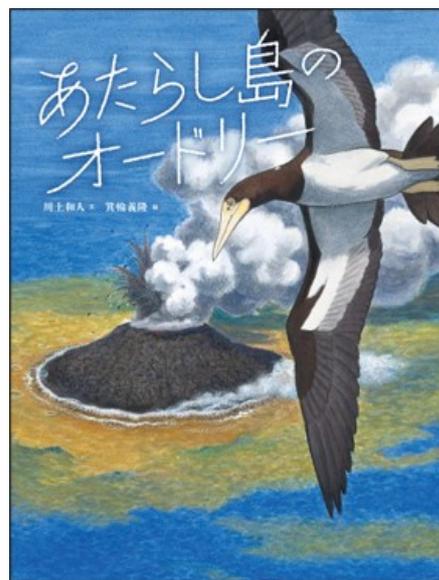
発行□茅ヶ崎市立図書館／協力□茅ヶ崎図書館子どもの本の会

あたらし島のオードリー

川上和人文 箕輪義隆 絵

オードリーは カツオドリカツオドリの女の子。海にうかぶ小さな島で暮らしています。

ある日、島の近くで海底火山が噴火ひんかして、小さな陸地ができました。オードリーが「あたらし島」と名付けたその陸地は、噴火をくり返し どんどん大きくなってオードリーの住む島をのみこんでいきました。オードリーたちは、あたらし島で 卵を育てていきますが…。



アリス館【E・絵本のコーナー】

ペンタとニック

風野 潮・作 吉田尚令・絵



文研出版【913カ】

5年生の健太けんた。あだ名は「ペンタ」。ある日、飼いネコの「ニック」が行方不明やくまひめいになった。ペンタはニックを探さがすために、似顔絵にぶおえ入りのポスターを作ろうとするが、うまく描けかない。

ペンタを助けてくれたのは、車椅子いすのクラスメイト、平野さんだった。ニックは見つかるのか？

窓をひろげて考えよう

下村健一

企画・構成 嶋場よしみ

体験！メディアリテラシー

キミが友だちから話を聞いたり、メディア（新聞、テレビ、インターネットなど）から情報を受け取るとき、誤解や勘ちがいが起きちゃうことってないかな？

実はその情報は、せまい窓のなかに見える小さな絵みたいなもの。この本のページをめくって窓をひろげてみよう。さき見ていたものの姿が変わって見えるよ。



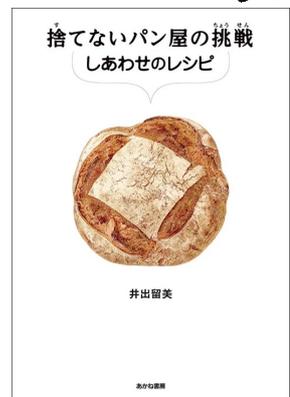
かがわ出版 [36シ]

捨てないパン屋の挑戦 しあわせのレシピ

井出留美

食べ物は「命をつなぐもの」。でも日本では、売れ残った食品は毎日大量に捨てられる…。

フランスのパン屋さんは、たくさんパンを焼くのに食品ロスがおきない。このことにおどろいたパン職人の田村さんは、安全な材料を使い、食品ロスを出さない「捨てないパン屋さん」を目指して挑戦を始めた。



あかね書房 [28タ]

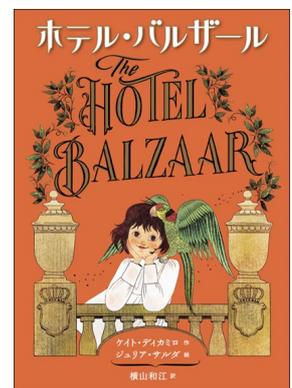
ホテル・バルザール

ケイト・ディカミロ 作
ジュリア・サルタ 絵

横山和江 訳

マルタとママは、ホテル・バルザールの屋根裏部屋で暮らしている。ママはホテルで一日中仕事。マルタは毎日誰の邪魔にもならないようにひっそりと過ごしていた。

ある日マルタは、客の伯爵夫人から、「ひとすじの光ちゃん」と声をかけられる。それは、戦争に行ったパパからの手紙に書いてあった言葉と同じだった。



偕成社 [933テ]